

岩手県にお住いの子どもたちが  
住所地以外の医療機関で定期接種を受けられる

# “広域接種パスポート”

を ご存知ですか？



岩手県医師会と岩手県は各市町村等と連携して、子どもの定期予防接種をよりスムーズに受けられる体制を検討し、安全性確保と利便性向上の両立を図りました。対象の方はぜひ、ご活用ください。

**対象となる方は？**  岩手県内に住所がある子どものうち、

- かかりつけ医や主治医が住所地の市町村外にある方 ※協力医療機関はHPで確認を。
- お母さんの里帰り出産や施設等に長期入所しているなど、住所地市町村外に長期滞在している方
- その他やむを得ない事情で、住所地市町村で予防接種を受けるのが困難な方

→ **まずは、お住いの市町村にご相談を！**

**対象となる予防接種の種類は？**  ※医療機関によって実施しない種類があります。予約の際に確認を。



<input type="checkbox"/> 1 DPT-IPV (四種混合：ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ)	<input type="checkbox"/> 9 結核 (BCG)
<input type="checkbox"/> 2 DPT (三種混合：ジフテリア・百日咳・破傷風)	<input type="checkbox"/> 10 Hib (ヒブ) 感染症
<input type="checkbox"/> 3 DT (ジフテリア・破傷風)	<input type="checkbox"/> 11 小児の肺炎球菌感染症
<input type="checkbox"/> 4 IPV (不活化ポリオ)	<input type="checkbox"/> 12 HPV (ヒトパピローマウイルス) 感染症
<input type="checkbox"/> 5 麻しん風しん混合 (MR)	<input type="checkbox"/> 13 水痘
<input type="checkbox"/> 6 麻しん	<input type="checkbox"/> 14 B型肝炎
<input type="checkbox"/> 7 風しん ※成人男子の「第5期定期接種」は本事業の対象外です。	<input type="checkbox"/> 15 □タウウイルス感染症
<input type="checkbox"/> 8 日本脳炎	



**手続きと接種の流れは？**  ※対応する協力医療機関はHPで確認を。

- 1 住所地市町村に広域予防接種を希望する旨を電話等で申し込みます。
- 2 対象者と認められれば、「広域接種パスポート」が交付されます。
- 3 受診を希望する協力医療機関に電話等で予約申し込みをします。  
…パスポートに記載された9桁の「広域接種番号」を確認されます。予め手元に準備を。
- 4 接種当日は「予診票」「母子健康手帳」「広域接種パスポート」の3点セットを忘れずに！  
…これらのいずれかを忘れた場合は接種を受けることができませんのでご注意ください。
- 5 受診の際は予診票の右上(欄または余白)に「広域接種番号」9桁の記入をお願いします。
- 6 受診後は医療機関から「広域接種パスポート」を必ず返却してもらってください。
- 7 住所地市町村の負担額が医療機関の接種料金に満たない場合、窓口で差額のお支払いを。  
…住所地市町村の接種料金「公費負担上限額」はパスポートに記載されています。
- 8 パスポートは交付市町村から転出した場合は無効、自費となります。速やかに変更手続きを。

詳しくは  
Webで

🔍 岩手県 広域接種パスポート

検索

岩手県  
広域接種プロジェクト

